

朝日中学校だより

笑顔あふれるあたたかい学校

令和4年2月14日発行



【教育目標】 進んで学び 豊かな心をもった たくましい生徒

2月全校朝会講話 「つまずいても、つまずいても、強くなれる」

校長 木ノ瀬隆幸

1年で最も寒い時期となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。2月3日は節分です。豆まきでは大声をあげて、心の中に潜む弱い鬼を追い出し、健康でたくましく過ごしたいものだと思います。

さて、以下に全校朝会の話を紹介します。

私は3歳から幼稚園に入園しました。でもすぐに不登校(園)になりました。理由はいじめっこがいたからです。きっと母子分離不安もあったと思います。両親は共働きで、家の近くに住む、おばあちゃんに子守をお願いしていました。その方の家は幼稚園へ行く途中にありました。私は園から何度も脱走し先生方に心配をかけました。そして、ついに6月頃から3月まで休園することになりました。ある日、その家の親戚筋の方が、結核の療養のため、家で過ごすこととなりました。毎日のように病気で辛そうな姿を見るにつけ、私の心にも少しずつ変化が生じました。また、父の大好きな大相撲を見て、放送後に相撲をとるようになり、少しずつ気持ちに変化が生じました。大きな相手に勝つ秘訣を学び、私は次第に心のエネルギーを蓄え、やがて4月に幼稚園に戻っていきました。



私は教師になった数年後にも予期せぬ不調と出会い、休職した時期がありました。理由は省略しますが、仕事を休んで得たものは、家族や友達の大切さと、人の心の痛みが今まで以上に分かるようになったことでした。以後、いつも心に留めていることがあります。

- ① 無理しない。私は私のままで良いと自分を愛おしむ。
- ② 心があたたかくなるような、プラスの言葉を口にする。
- ③ 海や川、山などの心地よい環境を見つけて過ごす。
- ④ 親孝行したり、ボランティアをしたりして、誰かを笑顔にする。

①の無理しないことは特に重要です。無理な頼まれごとを避けることや、会いたくない人には会わない等、上手な断り方は自分を守る鍵です。どうしてもしなければならぬなら、弱音を吐くことです。自分を傷つける人や、悪口ばかり言う人とは距離を置くのです。

「誘ってくれてありがとう。でもその日は都合が悪いからごめんね。」とプラスの言葉で断れば、相手を傷つけることもありません。あなたはあなたのままで良い。心にプラスのエネルギーを増やしていきましょう。

朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。
ホームページアドレス <http://asahi-j.murakami.ed.jp/>



絵画を寄贈していただきました 1月14日（金）



先日、中原在住の鈴木イマ様から、額に入った1m四方の大きさの日本画を寄贈していただきました。ありがとうございました。

この絵は、庭に咲く菊の花を題材にしたそうです。県展にも応募され、テレビ新潟賞を受賞された力作です。タイトルは「彩秋(さいしゅう)」。絵を見ていると、朝日の秋が思い出され、とてもあたたかい気持ちになります。1階ホールに飾りました。ご来校の際はぜひご覧ください。

生徒朝会で新生徒会委員長を委嘱しました 1月18日（火）

生徒朝会で、生徒会長から、規律・放送・保健整美・図書・応援の各委員長と書記局員の委嘱が行われました。

委嘱後は、役員一人ずつから抱負を述べてもらいました。令和4年度の生徒会活動も充実したものとなることを確信しました。



全学年でオンライン授業が始まりました 1月24日（月）

先週末より不測の事態に備えて、タブレット端末を持ち帰ってもらっています。

この日は区内小学校で新型コロナウイルス感染症罹患者があったことから、複数の生徒が自宅で学習していました。そこで、教室の授業を中心に、端末の中にある「クラスルーム」を活用して授業をオンライン配信することにしました。



職員もまだ不慣れな点はありますが、参加している皆さんと、可能な限りやりとりをしながら授業を進めていきます。今までのように話し合いに参加することは少し難しいですが、できることから始めます。1時間毎に何ができるようになればよいかをしっかりとつかんで欲しいと思います。ご家庭での話題としていただけたら幸いです。

タブレット端末で生徒総会の議案書審議を行いました

1月28日（金）

この日の1時間目は、全学級でタブレット端末で生徒総会の議案書審議を行いました。委員会の活動や部活動について、班ごとに疑問や意見を端末に打ち込み、生徒総会に向けた準備をしました。この数日間のオンライン授業では、生徒が画面を共有して他の生徒に説明する場面も見られ、生徒の技能の習得には目を見張るものがあります。



早めに終わったクラスは、3年生を送る桜の会のためにメッセージを書きました。「引き継ぎ」に向けた営みが一つ一つ進んでいます。

地元の方から職業講話をしていただきました 1月31日（月）

1年生の総合的な学習の時間に、朝日中学校のご出身の方や、朝日地区でお勤めの5人の方（漁協組合長、調理師、農業、消防士、工芸品作家）から、職業についてのお話をさせていただきました。この企画は4年目を迎えました。

生徒は事前にお2人の講師を選択し、それぞれ20分間ずつ、仕事への思いや、やりがい等について、お話を伺いました。



講師の方には、朝日地区への思いもお話しさせていただきました。その後、質問に答えていただき、生徒は働くことへの理解を深めることができました。講師の皆様、ありがとうございました。

今回、シルクフラワー工房の講話にNHK新潟放送局の取材が入りました。今後も、3年生の卒業式に向けたコサージュづくりや、1年生の新生に向けたコサージュづくりの取材においでになります。3月の「おはよう日本」、4月の「きらっと新潟」での放送を予定しているとのことです。放映予定が決定しましたらお知らせいたします。

初めてのオンライン朝会を実施しました

2月1日（火）全校朝会、2月8日（火）生徒朝会

早いもので2月に入りました。風邪予防と新型コロナウイルス感染症対策の一環として、1日（火）の全校朝会、8日（火）の生徒朝会をオンライン朝会としました。

生徒朝会は、生徒会としても初めての取組でした。この経験を積み重ね、メディアを道具として活用する力や、相手に分かりやすく伝える表現力等を高めてもらいたいものです。

令和3年度 学校運営方針 ～自律する力と思いやりの心を育てる～

当日は、令和3年度の書記局員一人ずつから締めくくりの挨拶がありました。1年間、さまざまなことに挑戦し続けた皆さんに敬意を表します。お疲れ様でした。また、令和4年度生徒会長から、新書記局員として、1年生4名に委嘱状が渡されました。生徒会三役を助け、更に新しいことに挑戦して欲しいと願っています。



職員随想「私の随想録」第5回 執筆職員の身近な話題、趣味や関心事、 継続して取り組んでいること等、自由で個性ある内容をお届けしています。

「できない理由を探すより、できる方法を探してみよう」

皆川 俊勝

「自分の夢は何ですか？」3年生に聞くと、少し戸惑う生徒が増えてきました。いろんな現実が少しずつ見えてきて、自信をもって夢を語る事が難しくなっているようです。けれども、私はそんな3年生を見て少しうれしくなります。自信をもって語れなくなっているのは、きっと今の自分と向き合って、いろいろなことを考えられるようになった証拠だと、私は思うからです。



さて、朝日中学校ではリモート授業を継続して行っています。「もしかしたら……」と思い、3年生とリモート授業のしかたを一緒に考えて練習し、臨時の職員研修も行いました。リモート授業がスタートしたのは、その数日後でした。以前は「きょううまくいかないだろう」と思っていましたし、その準備も不十分でした。実際にリモート授業を行ってみるとたくさんの課題が見つかりましたが、この一步はたいへん大きなものになりました。たくさんの課題はその後のリモート授業に反映され、新たなことにチャレンジしようとする先生が増えていきました。勇気を出して踏み出した一步が次の一步につながっていくこと、それと同時に、一緒に学んでくれる仲間の大切さや仲間が近くにいてくれることの尊さを実感することができたできごとでした。



大人に近づけば近づくほど、小さい時のように純粋な気持ちで自分の夢を語る事ができなくなっていく。そして、「そんなの無理」「だって…」と、できない理由を考えてしまいがちです。しかし、私の近くでいきいきとしている人を見てみると、どうやったらできるのかを考え、行動している人が多いように感じます。私は「今できることを一生懸命頑張る」ということが、「なりたい自分になる」ということにつながっていくと信じています。

もしかしたら夢は変わるかもしれないし、夢が叶わなくなってしまうかもしれませんが、それでも、その一つ一つの経験がこれからの自分の成長につながっていくのだと、改めて気付かせてくれた今回のリモート授業でした。